

## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

### 2 おとなになることを支える

#### 2-1 心身の自立

| 所管課番号 | 番号   | 施策・事業名及び内容  | 継続/新規 | 22.4月組織改正 | 24年度 |  |
|-------|------|---|-------|-----------|------|--|
|       |      |   |       | 担当課       | 実績   | 具体的な取り組み内容   |
| 0701  | 1重-6 | <b>青少年支援事業の実施の検討</b><br>「ニート」や「ひきこもり」等の青少年の抱える問題について担当する部署を充実し、各関係機関・庁内関係部署との情報交換や連携を強めて、青少年の育ちを見守る環境を整備する。青少年の就労意識の向上のための施策を実施する。  | 継続    | 子育て支援課    | 調査検討 | 調査検討   |
| 1999  |      |   |       | 関係各課      |      |  |
| 0605  | 2    | <b>タバコ・薬物・性感染症に対する正しい知識普及・啓発</b><br>青少年に広がる薬物乱用や、性感染症に対する正しい理解を深めるため、母子保健や学校教育等との役割分担を明確化し、連携を図る。   | 継続    | 健康課       | 継続   | 市報・ホームページ・携帯モバイルなどによる周知の継続実施する。<br>・子宮頸部がんワクチン接種の啓発についての情報提供は市内公立中学校において継続して実施した。                              |
| 1503  |      |   |       | 教育指導課     | 継続   | ・小学校体育科の保健領域や中学校保健体育科の保健分野において指導を実施した。また、セーフティ教室や安全教室等の主題として取り上げて実施した。セーフティ教室で実施しない場合は、薬物乱用防止教室として特設して指導を実施した。 |
| 0702  | 3    | <b>乳幼児とふれ合う場づくりの推進</b><br>小・中・高校生と乳幼児とのふれ合い活動や、遊びのボランティア、ベビーシッター活動を通じて、異年齢の子どもたちの交流をすすめる。保育園や幼稚園などが主催する行事に、小学生・中学生・高校生などが参加できるように促進する。小学校・中学校・高校の授業等の中で、幼稚園や保育園の訪問やボランティアなどを推進する。<br><br>(再掲) 3-2-2-(2)、4-1-1 | 継続    | 保育課       | 実施   | 小学生、中学生の職場体験、高校生のボランティアを受け入れた。   |
| 1503  |      |   |       | 教育指導課     | 実施   | ・各中学校の実態に応じ、職場体験で、幼稚園や保育園におけるボランティア体験を実施する予定。また、小学校において、命の教育の一環として体験活動を行う。                                     |
| 0701  |      |   |       | 子育て支援課    | 調査検討 | 調査検討   |
| 0701  | 4重-6 | <b>入所型施設退所後の支援の検討</b><br>児童養護施設等、入所型施設での暮らしから、地域生活に移行していく青少年の支援を検討する。   | 新規    | 子育て支援課    | 調査検討 | 調査検討   |
| 0701  | 5重-7 | <b>青少年の日の設定</b><br>市民全体が青少年を意識する日として「青少年の日」を設定し、青少年が中心となって企画運営するイベント等を実施する。   | 新規    | 子育て支援課    | 実施   | 児童青少年課において「青少年月間事業」を実施   |
| 1999  |      |   |       | 関係各課      |      |  |
| 0701  | 6重-7 | <b>青少年のしゃべる場の設定</b><br>青少年が自分の感じていることや考えを表現する場としての「青少年のしゃべる場」を設定し、青少年の参加を得て運営する。  | 新規    | 子育て支援課    | 検討   | 調査検討   |
| 0701  | 7重-7 | <b>見守り、支援する側の連携の強化</b><br>街ぐるみで青少年の育ちを見守り、支援していくために、家庭、学校、地域、行政が連携を強化するしくみづくりを具体的に検討する。   | 新規    | 子育て支援課    | 実施   | 青少年問題協議会において関係機関の情報交換を行った  |
| 1999  |      |   |       | 関係各課      |      |  |

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2-2 経済的自立

| 所管課番号 | 番号 | 施策・事業名及び内容   | 継続/新規 | 担当課   | 22.4月組織改正 | 24年度   |            |
|-------|----|--|-------|-------|-----------|--|------------|
|       |    |  |       |       |           | 実績   | 具体的な取り組み内容 |
| 1503  | 1  | 学校の総合的な学習の時間等を活用した学習の推進<br>小中学校の総合学習の時間等を活用し、地域において社会経済活動への関わりなどを学んでいく活動を推進する。 | 継続    | 教育指導課 | 実施        | ・小学校の道徳の時間等における生き方に関する教育や中学校全校における3日間の職場体験活動など、キャリア教育の充実を図った。                        |            |
| 0402  | 2  | インターンシップ制度の導入の検討<br>市内の農・商工業者の協力を得て、高校・大学生が就職前に就労体験できる制度の導入を検討する。              | 新規    | 産業振興課 | 未実施       | 市の取組ではないが、都立田無工業高校で平成24年度からデュアルシステム(長期職業訓練)が導入され、高校の授業として企業で長期間、就業訓練を行う職業教育が実施されている。 |            |

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2-3親役割を理解する

| 所管<br>課番<br>号 | 番号       | 施策・事業名及び内容  | 継続/<br>新規 | 22.4月組<br>織改正 | 24年度 |  |
|---------------|----------|---|-----------|---------------|------|--|
|               |          |   |           | 担当課           | 実績   | 具体的な<br>取り組み内容   |
| 0704          | 1<br>重-8 | 若い親世代への支援の検討<br><br>不安を抱えることの多い若年層の親たちが気軽に集い、意見交換し合えるような機会づくりをすすめる。またグループの自主的な活動を支援するしくみを整備する。      | 継続        | 子ども家庭支援センター   | 継続   | 3歳までの乳幼児とその保護者が集う2箇所の子育て広場で、保護者同士が気軽に話し合い、子育てに関する情報交換ができる場を提供した。                 |
| 0701          |          |   |           | 子育て支援課        | 検討   | 調査検討   |
| 0605          |          |   |           | 健康課           | 継続   | ・若年ママグループ教室の継続<br>・若年ママグループ卒業生による自主グループの運営等に関わるバックアップ                            |
| 0702          | 2        | 中学生のためのボランティア事業の推進<br><br>中学生が乳幼児とふれあえるように、保育園などでのボランティア事業を推進する。                                    | 継続        | 保育課           | 実施   | 小学生、中学生の職場体験、高校生のボランティアを受け入れた。   |
| 2002          |          |   |           | 社会福祉協議会       | 実施   | 夏！体験ボランティア西東京2012を実施し、中学生にボランティア体験先として保育園をはじめとする福祉施設や地域活動団体を紹介した。(小学生～社会人156名参加) |
| 2002          | 3        | 高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進<br><br>子どもと同じ目線で子どもや子育て家庭を支援する、高校生、大学生のボランティア活動支援事業を推進する。<br>(再掲) 2-5、3-2-1 | 継続        | 社会福祉協議会       | 実施   | 地域活動拠点を活用して大学生が子育てサロンを実施できるよう支援した。   |
| 0701          |          |   |           | 子育て支援課        | 検討   | 調査・研究  |
| 0703          | 4        | インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実<br><br>インターンシップ制度を活用し、高校生、大学生による子育てに関わる職業体験を充実する。<br>(再掲) 2-5、3-2-1   | 継続        | 児童青少年課        | 継続   | 武蔵野大学をはじめとする大学・専門学校よりインターンシップの受け入れた。   |
| 0702          |          |   |           | 保育課           | 実施   | 武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。                                     |

## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

2 おとなになることを支える

2-3 親役割を理解する

| 所管課番号 | 番号 | 施策・事業名及び内容   | 継続/新規 | 22.4月組織改正   | 24年度 |  |
|-------|----|--|-------|-------------|------|--|
|       |    |  |       | 担当課         | 実績   | 具体的な取り組み内容   |
| 0701  | 5  | 小中学校での性教育の充実<br>子どもたちの年齢に応じた性教育が行えるよう市として取り組み、小・中・高校が連携し、性教育プログラムの構築とその推進を図る。また、家庭との連携がとれるように配慮していく。   | 継続    | 子育て支援課      | 検討   | 調査研究   |
| 1503  |    |  |       | 教育指導課       | 実施   | ・小学校体育科の保健領域や中学校体育科の保健分野、総合的な学習の時間等において、各校の計画に従って適正に実施した。  |
| 0704  | 6  | 性の尊重に向けた支援事業の検討<br>生き方の教育や生命尊重の教育等への取り組みを通して、性の尊重への正しい知識の醸成が図られているが、同時に現在の社会状況の中で、特に高校生の望まない妊娠の問題の解決が重要となっている。性の尊重と妊娠のしくみを学ぶ機会を増やし、啓発、相談事業を実施する。 | 継続    | 子ども家庭支援センター | 継続   | おおむね18歳までのお子さん自身からのさまざまな相談に応じている。要望があれば、専門機関を紹介している。   |
| 0701  |    |  |       | 子育て支援課      | 検討   | 調査検討   |
| 0605  |    |  |       | 健康課         | 継続   | ①若年ママグループ教室で実施及び個別相談の場を継続<br>②子宮頸部がん予防接種について市内各中学校1年生女子生徒を中心に周知を実施。<br>③生命の尊重等についての学校での健康教育については、学校として実施中との教育委員会の回答あり、当課では未実施となった。 |

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2-4 他者を援助する力

| 所管課番号 | 番号 | 施策・事業名及び内容  | 継続/新規 | 22.4月組織改正 | 24年度 |  |
|-------|----|---|-------|-----------|------|--|
|       |    |   |       | 担当課       | 実績   | 具体的な取り組み内容   |
| 0701  | 1  | ボランティア活動の機会の充実<br>子育てサークルの活動や子育てに関連するボランティア活動の情報を提供し、地域住民が活動に入りやすいように支援する。<br>各種のイベントやボランティア活動等への自主的参加を促進する取り組みを実施していく。 | 継続    | 子育て支援課    | 継続   | 子育てハンドブックの発行   |
| 2002  |    |   |       | 社会福祉協議会   | 継続   | 夏！体験ボランティア西東京2012を実施し、小学生、中学生、高校生、大学生がボランティア活動に参加する機会を提供した。<br>(全参加者156名)<br>ボランティアのつどい実行委員会に大学生に実行委員として参加してもらい、イベントの企画・運営に携わってもらい、ボランティア活動を広めるための企画をすすめてもらった。<br>西東京ボランティア・市民活動センターにおいて、ボランティア登録制を採り、日常的にボランティア活動を紹介している。 |
| 2002  | 2  | ボランティア保険等の加入の促進<br>子育てサークルや各種のボランティア活動を安心して行えるよう、ボランティア保険等への加入を促進する。  | 継続    | 社会福祉協議会   | 継続   | 広報紙、ホームページ、メールニュースを活用してボランティア保険加入を働きかけている。<br>(加入者数:3,786人)  |
| 0701  |    |   |       | 子育て支援課    | 検討   | 検討   |
| 0703  | 3  | コミュニケーション力育成プログラムの検討<br>児童館や公民館等で、子どもたちのコミュニケーション力を高めるようなイベントや講座等の企画・運営を子ども参加で推進する。                                     | 新規    | 児童青少年課    | 継続   | ミュージック・パーティ・イン西東京は。実行委員会が発足せず未実施。<br>児童館行事において児童による企画づくりの場を作った。<br>高校生以上が参加できるプレイヤー養成講座の中でコミュニケーション力育成プログラムを実施した。  |
| 1603  |    |   |       | 公民館       | 実施   | 主催講座実施<br>「伝える力を磨く プレゼンテーション講座」(11回)   |

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2-5 地域への参加

| 所管課番号 | 番号 | 施策・事業名及び内容  | 継続/新規 | 22.4月組織改正 | 24年度 |  |
|-------|----|---|-------|-----------|------|--|
|       |    |   |       | 担当課       | 実績   | 具体的な取り組み内容   |
| 0703  | 1  | <p>特化型児童館での地域若者交流事業の検討</p> <p>青少年センター機能を付加した特化型児童館で、地域の青少年の出会いや交流の場づくりの企画・運営を子ども参加で推進する。</p>                      | 継続    | 児童青少年課    | 継続   | <p>下保谷児童センターでは、利用者で構成をするteam-shimohouyaを立ち上げ1/月回程度の会議を開き児童館ウェイに運営に活かし、ひばりが丘児童センターは、特に会を立ち上げてはいないが利用者の意見を聞く場を設け児童館運営に反映してきた</p> |
| 2002  | 2  | <p>高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進(再掲)</p> <p>子どもと同じ目線で子どもや子育て家庭を支援する、高校生、大学生のボランティア活動支援事業を推進する。</p> <p>2-3(再掲) 3-2-1</p> | 継続    | 社会福祉協議会   | 実施   | <p>地域活動拠点を活用して大学生が子育てサロンを実施できるよう支援した。</p> <p>夏！体験ボランティア西東京2012を実施(小学生～社会人 156人参加)</p>  |
| 0701  |    |   |       | 子育て支援課    | 検討   | 調査・研究  |
| 0703  | 3  | <p>インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実(再掲)</p> <p>インターンシップ制度を活用し、高校生、大学生による子育てに関わる職業体験を充実する。</p> <p>2-3-(再掲) 3-2-1</p>  | 継続    | 児童青少年課    | 継続   | <p>武蔵野大学をはじめとする大学・専門学校よりインターンシップの受け入れた。</p>  |
| 0702  |    |   |       | 保育課       | 実施   | <p>インターンシップ制度ではないが武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。</p>   |

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2-5 地域への参加

| 所管課番号 | 番号 | 施策・事業名及び内容   | 継続/新規 | 22.4月組織改正 | 24年度 |   |
|-------|----|--|-------|-----------|------|---|
|       |    |  |       | 担当課       | 実績   | 具体的な取り組み内容  |
| 0403  | 4  | 地域行事等の活発化による子ども参加の推進<br>市民まつり、市民文化祭、市民スポーツまつり、さらには地域でのまつり、青少年育成会が主催するイベントなどを活性化し、子どもたちが地域と関わり、参画できる機会を増やす。 | 継続    | 文化振興課     | 実施   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつり:都立保谷高校のボランティア参加、田無第二中学校、谷戸小学校、保谷第一小学校の生徒のステージ出演、谷戸第二小学校鼓笛隊、文華女子中学・高等学校バトン部のパレード出演ほか、多数の子ども参加あり。ポスター・チラシのデザインについては、小中学生を対象に絵画を募集し、4作品を採用。その他の作品は、谷戸公民館1階に展示。</li> <li>・市民文化祭:碧山小学校、ひばりが丘中学校、都立保谷高校吹奏楽部の参加、箏曲子供向けワークショップ実施、総合プログラムを小中学校の児童・生徒へ配布。来場者約15,800人。</li> <li>・どんど焼:明保中学校、保谷第二小学校、上向台小学校で実施。参加者約4,070人。</li> <li>・平成24年3月に策定した「西東京市文化芸術振興計画」に基づき、子供向けのオーケストラ体験ワークショップを実施し、その受講生出演による西東京市文化芸術振興シンフォニーコンサートを開催した。</li> </ul> |
|       |    |  |       | 社会教育課     | 実施   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①12団体に学校施設を活用した地域生涯学習事業を委託し、子ども向けの様々なメニューを用意し、子どもたちの自由な選択性・自主性が培う事業を展開した。</li> <li>②縄文の森の秋まつり、民具展示などの地域の文化財を活用した行事に子供向けのメニューを用意し参加を促すとともに、学習発表の場、ボランティアスタッフとしての参加の場を提供した。</li> </ul>   |
|       |    |  |       | 児童青少年課    | 継続   | <ul style="list-style-type: none"> <li>育成会全体事業「歩け歩け会」における中学・高校生ボランティア参加した。</li> <li>各育成会において子どもたちが地域と関わる事業の展開を支援した。</li> <li>市民まつりの児童館ブースにてプレイリーダー養成講座参加者の高校生の協力があつた。</li> </ul>  |
|       |    |  |       | スポーツ振興課   | 継続   | <ul style="list-style-type: none"> <li>体育の日に市民スポーツまつりを実施。</li> </ul>  |
| 1601  |    |  |       |           |      |   |
| 0703  |    |  |       |           |      |   |
| 1602  |    |  |       |           |      |   |